

富士見台 まちかど ごぜん塾
 10:00~12:00
 場所: プラムジャム

この冬も「ごぜん塾」開催中です!

申込み受付中!

寒くなりました。風邪など引いていませんか? 『ごぜん塾』で学び、語り、リフレッシュして、あったか気分です寒い季節を乗り切りましょう!

火 キホンのデッサン 短期シーズンスタート
 2/21~ 隔週火曜 全4回
 4回分4,000円 体験要相談
 講師: 山内唯志 (まちかどデッサン会)

ソロバン脳トレ体験
 1/24(火) 500円
 講師: 緒方恵子 (ソロバン教室講師)

水 PC、スマホ、タブレットお困りごと相談
 毎月第2・4水曜 *無料
 講師: 隈井裕之 (国立せいさく所)

木 ハンドエステ体験
 毎月第1・4木曜 10:20~12:00
 15分/500円、特別エステ1,000円
 講師: 藤井麻由美 (ママエステアンスト協会)

金 クリスのPractical English
 初級クラス 9:30~10:30
 毎週金曜 月4,800円 *4回分
 中級以上クラス 10:30~12:00
 毎週金曜 月6,000円 *4回分
 講師: クリストファー・ロビン (カナダ人英会話講師)

*上記日程は変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

イベント情報

KFまちかどゼミナール特別講座「日本の教育を採点する」
 日本の子どもたちの「学力」は本当に下がっているのでしょうか? 様々な学力調査の結果をもとに子どもたちの学力の全体像をとらえ、学校教育の現状と課題と一緒に考えます。

日時 1月29日(日) 16:00~18:00
 参加費 500円
 定員 25人
 講師 山田哲也教授 (一橋大学大学院社会学研究科)

KFまちかどゼミナール「学力格差と家庭環境」(全4回) 子どものなりたいを叶えられる社会へ

学力格差は、子どもの生まれ育った環境などが大きな要因となっています。学力格差の現状とそれを是正する市民や学校の取り組みを学びます。

日時 いずれも日曜日 16:00~18:00
 2月19日 第1回 保護者の子どもへの影響
 26日 第2回 子どもの貧困と学力問題
 3月12日 第3回 学校や市民の取り組み
 26日 第4回 レポート発表

受講料 一般:8,000円 学生:4,000円
 定員 15人
 講師 山田哲也教授(一橋大学大学院社会学研究科)

会場 KFまちかどホール(プラムジャムとなり)
 お問い合わせ KFまちかどゼミナール WEB:「KFまちかどホール」で検索
 ☎042-573-1141(平日13時~17時) メール: machi.info@gmail.com
 主催 NPO法人くにたち富士見台人間環境キーステーション
 後援 国立市教育委員会

Saturday Night Music Club

「ごぜん塾」から生まれた土曜の夜の音楽イベント。洋楽好きの方、ぜひご参加ください!

日時 毎月第4土曜日 18時~20時
 案内人 マーサ
 場所 プラムジャム
 定員 15
 入場料:1,000円 ソフトドリンク付
 申込み先 くにたち地域コラボ

*飲みもの・食べもの自由にお持ち寄りください。
 *開催日が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

あなたの「まち活」応援します!



くにたち **プラムジャム通信**
 Kunitachi PLUM JAM-NEWS

- ▶ P1-2 Cover story NPO 法人みつばち百花
- ▶ P2 くにたち地域コラボ2016年度研修事業
- ▶ P3 くにたち地域コラボ学習支援事業
- ▶ P3 気になる、あのコト! 近年の国立市内の火災状況は?
- ▶ P4 ごぜん塾 この冬も「ごぜん塾」開催中です!
- ▶ P4 イベント情報

発行 ▶ くにたち地域コラボ

Cover story

ミツバチがつなぐ新たな夢。
 みんなの庭をつくり、花の成長を一緒に楽しむ。
 NPO法人みつばち百花



NPO法人みつばち百花代表の朝田くに子さん

「バランスよく、規則正しく、バラエティに富んだ食生活が大事なのは、ミツバチも人も同じなんですよ」。そう話すのは、NPO法人みつばち百花代表の朝田くに子さん。ミツバチの減少が騒ぎになっていた2010年頃、みつばち百花の理事で、玉川大学ミツバチ科学研究センターの中村純教授から「花が減っているからじゃないか」という話を聞く。花がなければミツバチは生きていけない。花粉を介して植物を再生させる役割のミツバチがいなくなれば人間も同様のこと。そこに焦点を当てようと、活動内容はちみつから「ミツバチと花の関係」へシフトすることに。

国立との関わりは同じ年、くにたち富士見台人間環境キーステーション(KF)主催の連続市民講座「ミツバチがつなぐ夢」のアレンジを担当したことから。ミツバチの生態を学び、蜜源植物(ミツバチが花粉や蜜を採るための植物)を探して調査するハニーウォーク等を行った。2012年、この講座から誕生した2人の市民養蜂家とKF、谷保の地主さんと共に350坪の「くにたち蜜源ガーデン」をスタート。蜜源となる花を植え野菜やハーブを育てながら、実際のどの花にどれ位の頻度で訪れるかの検証や蜜源・花粉源のデータベースづくりをしてきた。ミツバチの数が増えるにつれて、ミツバチを通して身近な自然と暮らしのあり方を捉えなおし、地域の人同士をつなぐ生む庭となっていった。

「このガーデンをやって一番思ったのは、みんな植物を育てたり、収穫物を一緒に食べたりすることが、コミュニティづくりにはすごくいいことだなと。採れたジャガイモでガーデンパー



WEB サイトが見やすくなりました!
 会員からのお知らせも随時更新できます。ぜひ、アクセスしてください。
<https://www.kunitachicollab.com/>

活動メンバー募集中!
 地域を拠点にあなただけのやりたいこと、できることって? 居場所づくりから、さまざまな市民活動のご紹介などご相談、お問い合わせをお待ちしています。

2016年度の新規会員 (7~11月入会)
 年会費: 正会員2,500円 利用会員500円

利用会員

- ・パーソン・センタード・ケアを考える会
- ・ベビーマッサージキョウ
- ・脳トレそろばん体験くにたち
- ・パステルシャインアートを楽しむ会
- ・就活保健室
- ・NO TRUNKS
- ・玉ちゃんの家

Coworking Space PLUM JAM

プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。会員登録すれば、打ち合わせや会議、教室、仕事場としての利用が可能です。どうぞお気軽にお越しください。

国立市富士見台第一団地 1号棟 102号
 JR南武線 谷保駅より徒歩5分
 JR中央線 国立駅よりバス「第一団地」下車



作業写真:11月20日滝乃川学園の500坪の敷地の一角へ、蜜源植物の移転が行われた。プロの職人と50名程の一般参加者が作業に参加。当日は植物の仮植えをし3月から本格的に庭づくりを開始予定。ただいま、参加メンバー募集中!

ティーをしたり、育てた花を愛でてお茶を飲んだり。ここに来るとほっとすると言う人が多かった」と朝田さんは振り返る。もっと発展させて色々な人が関われる様にとっていた矢先、地主さんが急逝されガーデン継続が困難に。

今年の春、朝田さんが偶然、市内にある知的障害児のための社会福祉施設、滝乃川学園の

スタッフに出会ったことから、学園内の空き地へガーデンの植物の移転が決まった。新たな場所ではガーデニング等の講座を組み込み、学園のスタッフや利用者さんとも一緒に、より市民に開かれた形で庭づくりをしていくそう。そこにいなくても和む庭で、何かを育て成長を楽しむ。そんな喜びや気持ちよさを共有する人がいる場合は、一層楽しいものになるはず。

「幸い」の語源は、花が這うように咲く「咲き這い(さきはい)」だそう。一面に花咲く春の庭に、花の命の再生を担うミツバチが飛ぶ頃、どんな夢や関わりが始まるのか。とても楽しみだ。

「子どもの未来応援基金」
平成28年度未来応援
ネットワーク事業に採択されました!

くにたち地域コラボ
学習支援事業



この7月から幾つかの会員をつなぎプラムジャムでスタートした、学習支援「わからないところ一緒に勉強しよう」。

11月末には小中学生の登録は当初の予想を超えて20名以上になり、URの集会所も借りて毎回大にぎわいです。宿題やドリル持参で、苦しい算数や漢字、文章問題…、わからないところはそれぞれですが、サポートする学生たちも根気よく、面倒をみてくれています。勉強だけでなく、学校や家族のほかに信頼できる大人が地域にいる、ということも子どもたちに伝えた

い。そんな居場所になりつつあります。

そしてこの秋、この事業が内閣府の「子どもの未来応援基金」平成28年度未来応援ネットワーク事業に採択されました!この基金は企業や個人の寄付で成り立っており、採択されたのは全国からの535件の応募のうち86件。本当にありがたいです。

貴重な助成金を精一杯活かし、子どもたちとともに楽しく生きられる地域を目指していきます。詳細はくにたちWEBサイトにて随時報告していきます。

子どもの未来応援プロジェクト <https://www.kodomohinkon.go.jp/>

Cover story



NPO 法人みつばち百花
TEL: 0422-49-5428
FAX: 0422-26-5071
E-mail: info@bee-happy.jp
URL: http://bee-happy.jp

教えて!

くにたち地域コラボ2016年度研修事業

昨年度、人気だったクラウドファンディング講座。今年度は鎌倉市に限定してクラウドファンディングサイトを運営しているiikuni(いいくに)事務局にお話を伺います。

「クラウドファンディング」とは、世界中で個人、企業、非営利団体問わず利用されている、主にインターネットを活用した新しい資金調達手法で、幅広い分野のプロジェクトで活用されています。昨年度の研修事業では基本的な内容や国立市での実践例を学びましたが、今年度は鎌倉市に限定してクラウドファンディングを行い、93%の案件達成率を誇る鎌倉市のiikuni事務局リーダーの松本裕さんに、事業を開始したきっかけや地域限定で活動するおもしろみ等についてお話を伺います。



iikuniホームページ <http://iikuni-kamakura.jp/>

参加費: 無料 (*懇親会参加は一人500円)
日時: 2017年2月5日(日曜日)
13時半~15時半
(終了後、自由参加の懇親会があります)
場所: KFまちかどホール(プラムジャム隣)
講師: 松本 裕さん (iikuni事務局リーダー、カマコンメンバー、株式会社パディング代表取締役)
申込み・お問い合わせ: くにたち地域コラボまで
1月20日号市報にてご確認ください。

共催: くにたち地域コラボ、国立市生活コミュニティ課

気になる、あのコト!

近年の国立市内の火災状況は?

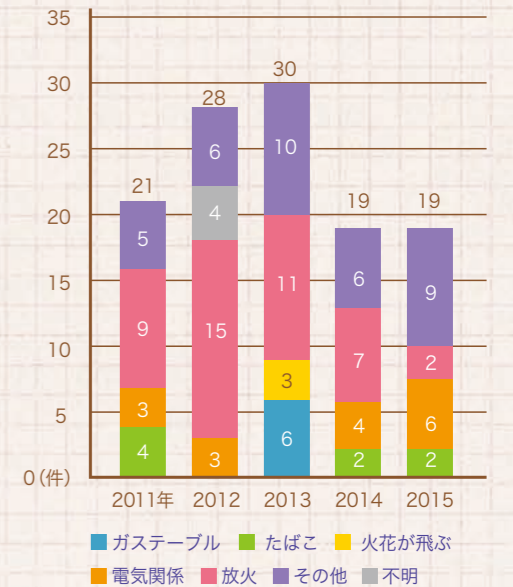
国立市は立川消防署の管轄で、市内には国立及び谷保の2か所に出張所があります。また消防団は、2016年4月1日現在、6個分団・126人で活動しており、各分団の器具置場は、市内を囲むように6か所配置しています。そのような消防体制の中、国立市の近年の火災発生件数及び火災原因はどうなっているのでしょうか。

まず、火災発生件数についてですが、毎年20件前後を推移しています。ここ2年間については、減少傾向にあります。また火災原因については、「放火」が半数を占め、その他の原因については、「電気関係」や「たばこ」、「ガステーブル」等が挙げられます。これから寒くなる季節を迎え、暖房器具などを使用する機会が増えていきます。また、空気が乾燥し火災が発生しやすくなる時期でもあり、一度火災が発生すると、被害が拡大する恐れがあります。火の取扱いには十分ご注意ください。

市では、国立市がにぎわいあふれる魅力的なまちでありつづけるため、住みやすく、働きやすく、子育てしやすいまちづくりに取り組んでいきます。

燃えやすいものを家の周りに置かないで!

国立市近5年間の火災発生状況について



問合せ: 国立市 防災安全課